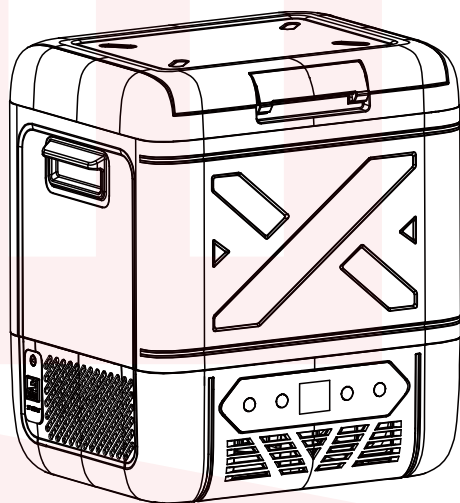


THANKO

型番：CAFL25HGY18L

取扱説明書

version1.02 n



もくじ

安全上のご注意	2～4
セット内容・各部名称	5
操作パネル	6
設置	7
使い方	8～10
お手入れ方法	11
霜取り	12
ヒューズについて	13
故障かな?と思ったら	14,15
仕様	16
アフターサービス	17

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱
説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Only for use in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

◆各種プラグ・各種電源コードについて



警告



ぬれた手で各種プラグの抜き差しをしない。
感電のおそれ。



各種プラグは根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因。



各種プラグの刃および刃の取り付け面に
付着したほこりはふき取る。
火災・感電の原因。



指定された電源、電圧以外では使用しない。
（日本国内専用）
発火するおそれ。



乳幼児に各種プラグをなめさせない。
感電・けがの原因。



各種プラグにピンなどの金属片、ゴミなどを
付着させない。
感電・ショート・発火の原因。



シガープラグの先端金属部にはふれない。
感電・けがのおそれ。



各種電源コードを傷つけたり、破損させたり、
加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、
ねじったり、束ねて使用しないでください。ま
た重い物を載せて使用しないでください。

各種電源コードが破損し、火災・感電の原因。



各種プラグを抜くときは、必ずプラグを
持って引き抜く。
感電・発火・故障の原因。



お手入れの際は必ず各種プラグを抜いて
行う。
感電・発火・故障の原因。



各種電源コード・各種プラグを水につけ
たり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因。



各種電源コードや各種プラグが傷んだり、
コンセントやシガーソケットの差し込み
がゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因。



注意



各種電源コードはすべてほどいて使用する。
感電・発火の原因。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから外
す。シガープラグをシガーソケットから外す。
感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



エンジン停止時は必ずシガープラグをシガーソケットから抜く。

車のバッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなるおそれ。



シガープラグは車本体に直接差し込む。

発熱、火災の原因。



シガーソケットの分岐アクセサリを使用しない。

発熱、火災の原因。

◆本体の取り扱いについて

⚠ 警告



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。故障の際は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用したり、保管しない。

感電・けがの原因。



上に乗ったり、重いものを載せたりしない。

けがの原因。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

感電・けがの原因。



スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）をかけたり、引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）可燃性のものの近くで使用しない。

火災の原因。



浴室や湿気の多い場所で使用したり、保管しない。

ショートによる発火・感電・故障の原因。



庫内に揮発性の引火しやすいものは入れない。

電気接点の火花により火災、故障の原因。



ぬれた手で庫内の食品や容器（特に金属製のもの）にふれない。

凍傷・けがの原因。



本体を水につけたり、水にぬらしたりしない。

ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

・各種電源コードや各種プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・各種電源コードの一部や各種プラグがいつもより熱い各種電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする、異音をする

・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、各種プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



不安定な場所で使用しない。

故障・けがの原因。



油煙の舞う場所や近くで使用しない。

火災・故障の原因。



引火性のものやそれらが付着しているおそれのある衣類を入れたり本機に近づけない。

火災・故障の原因。



庫内に医薬品、学術資料などは入れない。

温度管理のきびしいものは保存できません。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



自動車を運転中は本製品を操作しない。
交通事故のおそれ。



炎天下の車内など、高温場所に本製品を放置しない。
火災・故障の原因。



移動の際は 45 度以上傾けない。
故障の原因。



横倒し・逆さにしたまま長時間置かない、動作させない。
冷媒がもれて火災の原因。



横倒し、逆さにした場合は必ず水平状態にし 30 分以上経ってから電源を入れて使う。
故障の原因。

⚠ 注意



庫内にビンなどの割れ物を入れない。
車の振動などにより破損・けがの原因。



発熱物、ガス器具の近くで使用しない。
冷却性能の低下、火災の原因。



庫内に直接水や氷、ドライアイスなどを入れない。
故障の原因。



庫内に生きものを入れない。
生きもの（ペットなど）の保存はできません。



通気口をふさがない。
発熱、火災の原因。



各種電源コードに足を引っかけない。
けが・故障の原因。



変形や破損など異常があるときは使用しない。
けが・感電の原因。



ほこりの多い場所では使用しない。
故障の原因。



車内で使用するとき、走行中にフタの開け閉めをしない。
事故・けが・破損の原因。



袋が破れた保冷剤を庫内に入れない。
金属部の腐食の原因。



食品を庫内につめすぎない。
冷却性能低下により腐敗のおそれ。



庫内についた霜や氷をナイフ・ドライバーなどではがさない。
故障の原因。



冷凍車・冷蔵車の庫内では使用しない。
故障の原因。



車内で使用するときには必ず固定して使う。
製品が転倒、移動などでけがのおそれ。



直射日光が当たる場所で使用、保管しない。
変色・変形・故障の原因。



倒したり、ぶついたり、落としたり、強い衝撃をあてない。
けが・感電・火災・故障の原因。



フタを開閉するとき、手をはさまないよう注意する。
けがのおそれ。



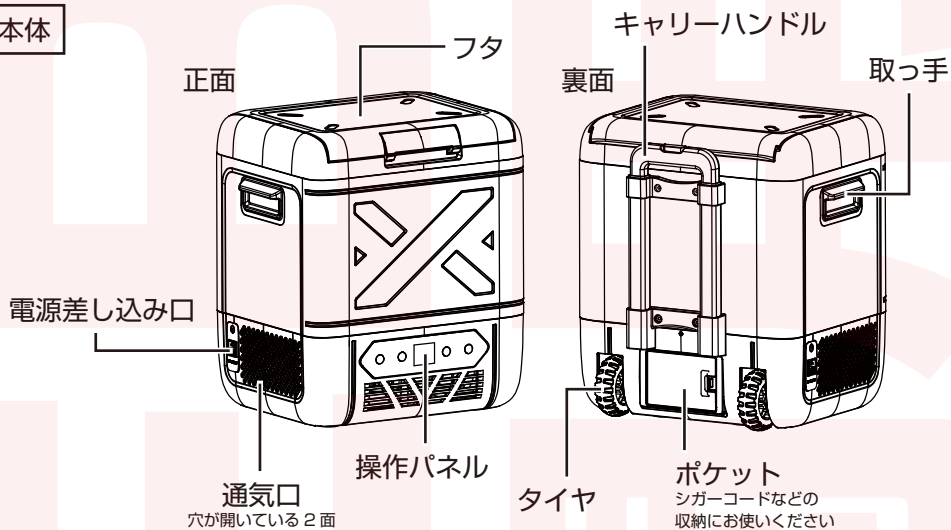
他の人がさわっているときは、フタの開け閉めをしない。
けが・破損の原因。



お手入れの際には有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。
変色、変形、火災の原因。

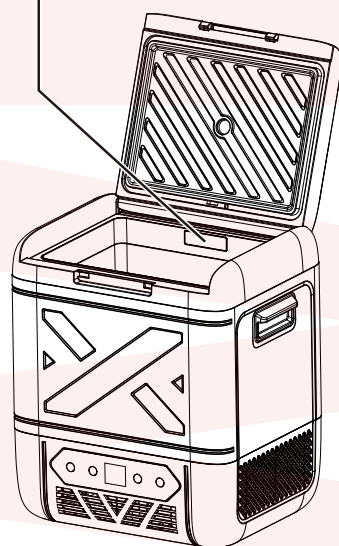
セット内容・各部名称

本体

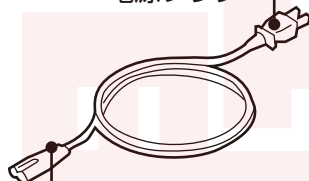


LED

フタの開閉により自動点灯



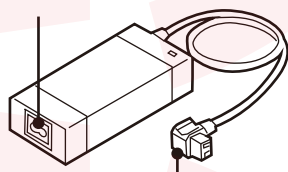
電源プラグ



ACアダプター接続プラグ

電源コード

電源コード接続口



本体接続プラグ

ACアダプター

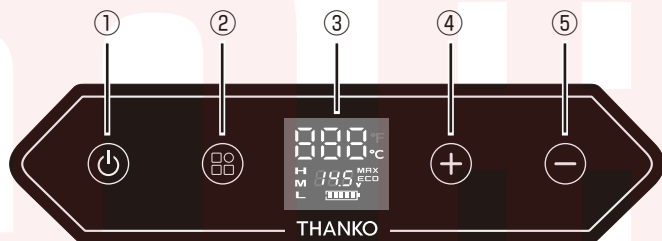
シガープラグ

本体接続プラグ



シガーコード

操作パネル



①電源ボタン…ボタンを長押しで本体のオンオフ

②設定ボタン

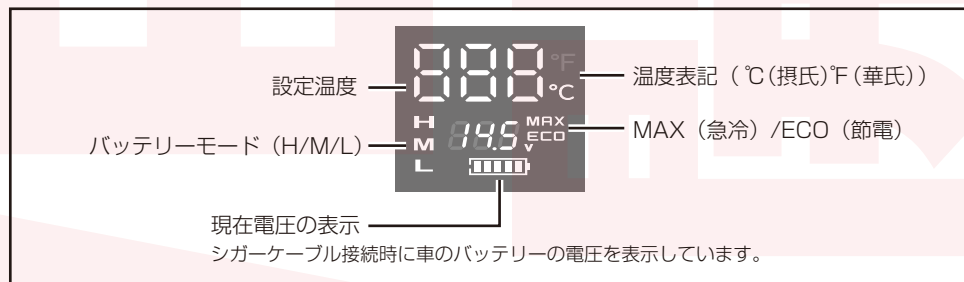
└ 短く押す…MAX / ECO の切り替えができます。

└ 長押し…バッテリーモード (H/M/L)、℃ (摂氏) °F (華氏) の切り替えができます。

③ディスプレイ…設定温度を表示します。

④プラスボタン…設定温度を上げます。長押しで素早く上げられます。(最高 20 度)

⑤マイナスボタン…設定温度を下げます。長押しで素早く下げられます。(最低 -20 度)



バッテリーモードについて

車のバッテリーに対してモードを選択することができます。

H…車のバッテリーの電源の電圧低下を早めに検知して、稼働を停止します。

M…通常使用

L…車のバッテリーの電源の電圧低下を遅めに検知して、稼働を停止します。

通常は【H】(初期設定) のままご使用ください。

※L モードで使用の際は車のバッテリー電圧が低くなりエンジンが始動できなくなる可能性があります。

設置

下記のような場所でご使用ください

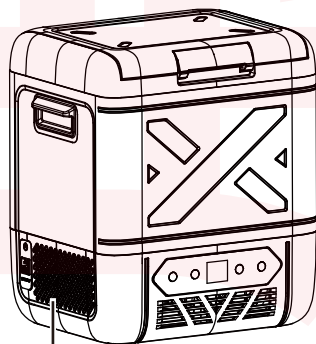
●室内

- ・ 水平で安定している場所
- ・ 直射日光や暖房機器の熱が当たらない場所
- ・ 風通しのよい場所

冷却能力の低下を防ぐため、放熱をよくしてください。

通気口の周囲にスペースをあけてください。

フタが開くスペースをとってください。



通気口
(穴の開いている2面)

●車内

- ・ 水平で安定している場所
- ・ 運転の邪魔にならない場所
急発進や急停止によって、本体が移動・転倒してけが・事故の原因になります。
- ・ 風通しのよい場所

●室外

- ・ 水平で安定している場所
砂利や土、やわらかい地面など不安定な場所には設置しないでください。周囲に水平で硬い場所がない場合は、板などを敷いて使用してください。
- ・ 雨や水、雪などがかからない場所
- ・ 風通しのよい場所



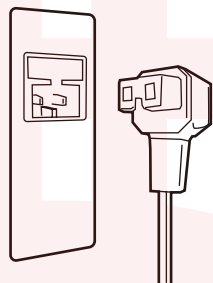
本体、コード類はぬれた場所に置かないでください。

感電・故障・けがの原因になります。

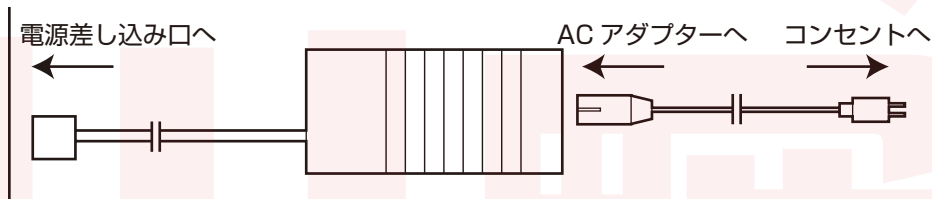
使い方

1 電源を接続する

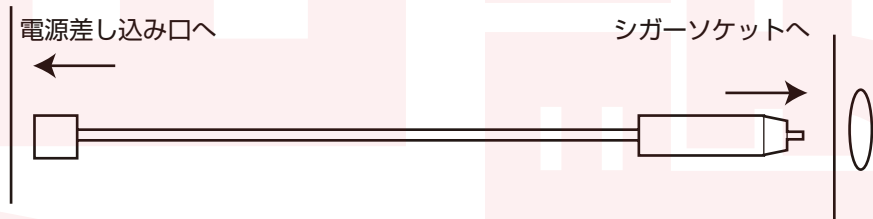
コンセントで使用する場合は、電源コードと AC アダプターを使用します。車で使用する場合は、シガーコードを使用します。
※本体接続プラグの向きに注意してください。差し込むときはかたく入れにくい場合があります。



コンセントで使用する場合



車で使用する場合



本製品は車のエンジンがかかった状態でのみ稼働します。エンジンが切れると電源は切れ、冷凍冷蔵の機能は使えなくなります。

2 電源を入れる

車で使用する場合は、車のエンジンがかかっている状態で電源ボタンを長押しすると、ディスプレイが表示されます。



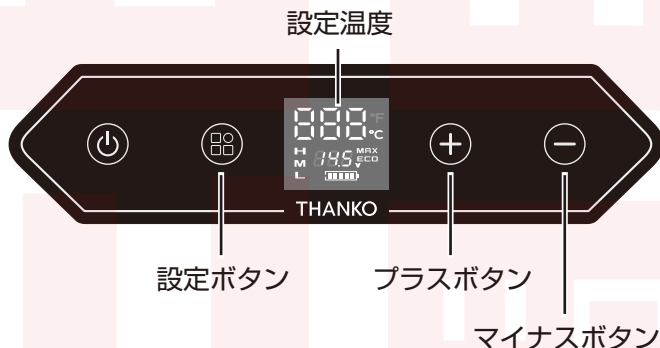
電源ボタン

使い方 つづき

3 温度を設定する

プラスボタン、マイナスボタンを押して、温度を設定します。設定中は温度表示が点滅します。

※無操作で4～5秒経過すると、設定した温度が点灯に変わります。庫内の冷え方は周りの温度によって変わります。



※ 庫内の上部（フタの近辺）は表示温度よりも高くなります。

※ 本体周辺の温度が高い場合や、暑い車内に長時間放置された場合、設定温度にならない場合があります。

4 電源を切る

電源が入った状態で電源ボタンを押すと、ディスプレイが消えて電源が切れます。

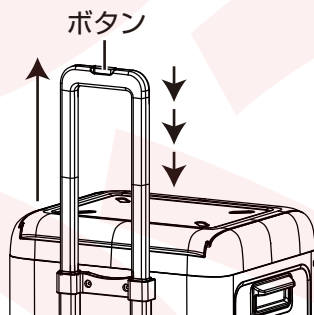
使用後は電源コード、シガーコードのプラグを抜いてください。

※電源を切った後は10分間は電源を入れないでください。圧縮機故障の原因となります。

キャリーハンドルの引き出し

ボタンを押しながら、キャリーハンドルを一番上まで持ち上げ、下げながら長さの調整を行ってください。

（3段階の調整ができます。）



使い方 つづき

MAX/ECOモードの切り替え

設定ボタンを短く押すと、MAX/ECOモードの切り替えができます。

MAX…急冷モード すばやく庫内を冷やします。

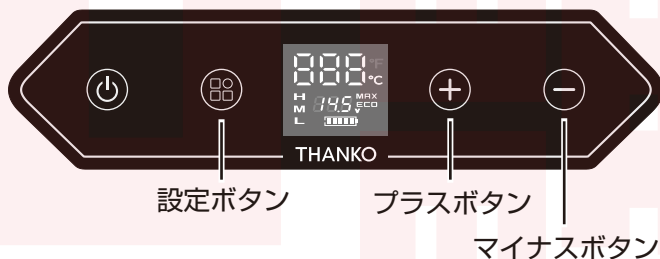
ECO…節電モード 消費電力を抑えて庫内を冷やします。

バッテリーモード (H/M/L) の切り替え

車内使用時に、車のバッテリー上がりを防止するため、電源の電圧が低下すると自動的に稼働を停止します。稼働停止する際の電圧を切り替えることができます。設定ボタンを長押しし、選択中のバッテリーモード (H/M/L) が点滅した状態で、プラスボタン、マイナスボタンを短く押すと、切り替えができます。

℃(摂氏)°F(華氏)の切り替え

バッテリーモード (H/M/L) が点滅した状態で、設定ボタンを再度短く押すと現在設定中の℃(摂氏)°F(華氏) どちらかが点滅し、プラスボタン、マイナスボタンを短く押すと、切り替えができます。



シガーソケットにつないで使用している時は、必ずバッテリーモードを【H】にしてください。

	DC12V		DC24V	
モード	稼働停止	稼働再開	稼働停止	稼働再開
H	11.1V	12.4V	24.3V	25.7V
M	10.4V	11.7V	22.8V	24.2V
L	9.6V	10.9V	21.3V	22.7V

車のバッテリー電圧が稼働停止の数値よりも低下すると、ディスプレイに【E1】と表示され、稼働が停止します。稼働再開の数値まで電圧が上がると、稼働を再開します。【E1】表示時にバッテリーモードを【M】【L】にすると、稼働を続けることができますが、車のエンジンが始動できなくなるおそれがあります。ポータブル電源（シガーソケット接続時）で使用する場合、バッテリーモードを【M】【L】にすると、長時間運転を続けることができます。

お手入れ方法

お手入れ時は電源を切り、電源プラグ・シガープラグを抜いた状態で行ってください。

- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬いスポンジたわしは使わないでください。（表面を傷つける原因）
- 本体を水につけたり、丸洗いしないでください。

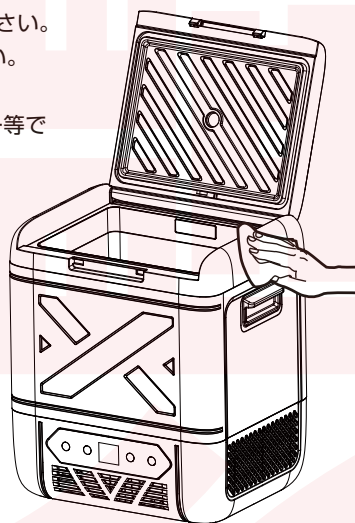
本体外側・庫内

よくしぼったやわらかい布で拭いてください。

汚れが取れにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布で、汚れをふき取ってください。

その後かたく絞った布で洗剤をふき取ってください。

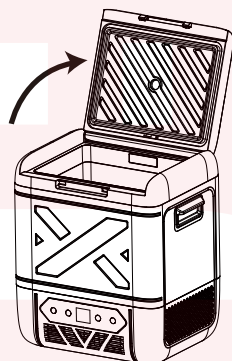
通気口にゴミが付着したら、掃除機やエアダスター等でホコリを取り除いてください。



霜取り

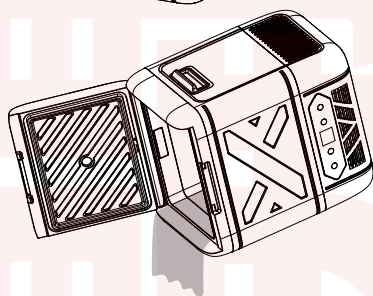
本製品は直冷式のため、庫内に霜がつきます。霜が増えると冷却効率が下がり、冷えが弱くなるなどの影響があります。庫内上部の冷却部に1cm程霜が着いたら、次の手順で霜を溶かしてください。

- 1** 電源ボタンを押してオフにし、電源プラグ・シガープラグを抜きフタを開けます。電源を切った後は10分間は電源を入れないでください。故障の原因となります。



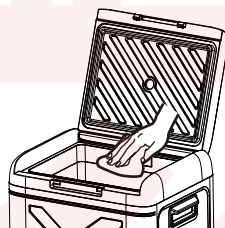
- 2** 庫内の内容物を取り出します。フタは開けたままにしておいてください。取り出した内容物は他の冷蔵庫もしくは冷凍庫に移してください。

- 3** 霜が溶けるまでドアを開けておきます。霜が完全に溶けるまでの時間は、環境の温度により異なります。



- 4** 霜が溶けたら庫内に溜まった水を捨てて、庫内をふいてください。
※水を捨てる際は操作パネルや電源差し込み口に水がかからない様に注意をしてください。

- 5** 各種プラグ、各種電源コードを差し込み、フタをして電源を入れてください。



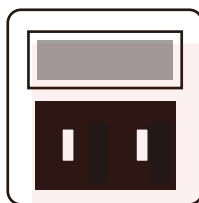
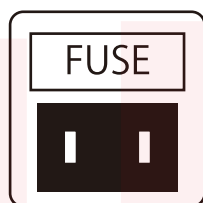
※ ナイフ・キリなど先が尖った道具で霜取りをしないでください。穴が空いたり、塗装のはがれなど故障の原因となります。また冷媒がもれると発火等の危険があります。(これに起因する故障は修理できません)

※ お湯や熱器具（ドライヤーなど）で霜取りしないでください。冷凍庫の変形や故障の原因となります。

ヒューズについて

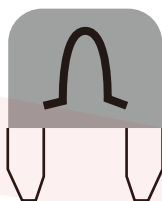
本製品にはヒューズが搭載されています。ヒューズは本体に電流が多く流れるのを防ぐ安全装置です。何らかの原因で本体に電流が多く流れた時、断線し電流が流れないようにします。本体の電源が入らなくなった場合、ヒューズが断線している可能性がありますので、確認してください。

- 1 電源差し込み口上にヒューズボックスがあります。フタを開けると、中に 15A のヒューズ（青）が入っています。電源差し込み口から本体接続プラグを抜いた後、先の細いラジオペンチなどでヒューズを引き抜く様にして外してください。

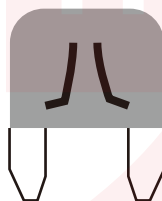


- 2 ヒューズが断線していないか確認してください。

正常



ヒューズが
切れている



- 3 断線している場合は、ホームセンターの車用品売り場や、カー用品店などで車用 15A ヒューズ（ミニ平型）を購入し、交換してください。

- 4 ヒューズを交換してもすぐにヒューズが切れる場合は本体が故障しています。弊社サポートセンターにご連絡下さい。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

■稼働しない

車のエンジンはかかっていますか。	エンジンをかけて使用してください。
車のヒューズが切れていませんか。	ヒューズを確認してください。
シガーソケットに灰やゴミが詰まっていますか。	灰やゴミを取り除いてください。
シガーソケットの分岐アクセサリを使っていませんか。	電力が不足するため、本製品とソケットは一つで直接挿してご使用ください。
各種電源コードが正しく接続されていない。	正しく接続してください。(→P.8)

■よく冷えない

物を詰め込みすぎて、庫内の空気の循環を悪くしていませんか。	詰め込みすぎないようにしてください。
フタは完全に閉まっていますか。	フタを完全に閉めてください。
直射日光の当たるところや、火気の近くで使用していませんか。	直射日光の当たるところや、火気の近くでは使用しないでください。
通気口をふさいでいませんか。	通気口をふさがないでください。
庫内に霜がつきすぎていませんか。	霜取りを行ってください。

■音がうるさい

コンプレッサーの音がする。	コンプレッサーで温度を調節しています。コンプレッサーが動くと音が少し大きくなります。
水が流れるような音がする。	冷媒が冷却器の中を流れています。異常ではありません。

故障かな？と思ったら つづき

エラーコードについて

液晶画面にエラーコードが表示された場合は、以下のように対処してください。

- 【E1】 入力電圧が低いです。対応については本書の10ページの『バッテリーモード(H/M/L)の切り替え』をご参照ください。
- 【E2】 ファンの過負荷保護が動いています。電源を切り、10分ほどおいてから電源を入れてください。
- 【E3】 コンプレッサーの保護が動いています。電源を切り、10分ほどおいてから電源を入れてください。
- 【E4】 内蔵パイプ圧力のエラーです。電源を切り、10分ほどおいてから電源を入れてください。
※頻繁にON/OFFを繰り返しているとF4エラーが出る可能性がありますので、ご注意ください。
- 【E5】 コンプレッサーコントローラーモジュールの保護が動いています。電源を切って換気のよい場所で10分ほどおいてから電源を入れてください。
- 【E6】 制御基板に問題が起きております。電源を切り、30分ほどおいてから電源を入れてください。

仕様

サイズ	幅 441× 奥行 364× 高さ 488(mm)
重量	約 11.3 kg
電源	AC100V-240V 50/60Hz または DC12V-24V
消費電力	55W
定格内容積	18L
温度設定範囲	約 -20℃～20℃
冷媒名 / 冷媒封入量	R134a / 21g
キャリーハンドルの長さ	最長時 875mm
コード長	AC アダプター 約 40cm 電源コード約1.4m シガーコード 約3.4m
材質	本体：ABS 金属：鉄（亜鉛メッキ板）
内容品	本体、AC アダプター（HCX6003-1454100M）、 電源コード、シガーコード、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

※仕様上、外気温から庫内温度を 50℃以上下げることはできません。外気温が 30℃の状況で -20℃まで庫内温度を下げることはできますが庫内の収容物の量によっては -20℃まで下らない場合があります。

※本製品のご使用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

※異常を感じたらご使用をやめて弊社サポートセンターまでご連絡ください。

※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しくご使用されなかった場合に生じた事故等について、弊社では責任を負いかねます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

※本製品は日本国内販売向けの商品となります。海外でのご使用は保証の対象外となりますのでご了承ください。

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

メモ

メモ



販売元 **THANKO**

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13
NREG秋葉原ビル4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。